



2年生職員室で鬼は外
(鬼は隣の部屋だよ！)

緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

「学校保健委員会」を開催！ 保健便りでもお知らせしましたが・・・

子どもたちの心身ともに健やかな成長に向けて、学校と学校医の先生方、保護者による「学校保健委員会」を約8年ぶりに復活、スタートしました。
メンバーは、お医者さんを中心とする専門家メンバーに、PTAの正副会長さん方と学校の関係職員の合計17名です。



学校保健委員会の専門家メンバー
学校医 柳田弘人 先生
学校眼科医 原 宏二 先生
学校薬剤師 川久保 憲 先生

学校歯科医 高橋一禎 先生
学校耳鼻科医 佐藤幸雄 先生



会議では、今年度の健康診断や体力テストの結果、各種の受診状況、インフルエンザの罹患状況の経過報告等がなされました。それを受けて、出席された方々から、次のようなご指導やご意見をいただきました。子どもたちの健康と安全のために生かしていきます。

学校医 柳田弘人 先生 から

- ・肥満傾向の子どもも減ってきている。体育面も食育の面でも、とてもよく工夫されていて安心した。
- ・予防接種は“重症化を防ぐワクチンである”。ワクチンは、5か月間効いている。流行期が早まり、「いつやるか」が難しい。補助も出るので家族みんなでするのが大事。
- ・インフルエンザの感染予防は“手”。石けんやアルコール除菌が効果的。マスクの着用と、外出後のうがいも大事。疲れをためず、寝不足にならない生活を。
- ・保護者にできることは、調子の悪い子は登校させないということ。
- ・インフルエンザの予防に、こまめに水を飲むということも効果がある。

学校歯科医 高橋一禎 先生 から

- ・北小時代には、虫歯の数が全県ワーストの時代があった。でも、検診の仕方が丁寧だと早期の発見につながり、数は増える。
- ・実際、多くの学校の歯科検診は、20から30秒だが、横堀小では、子どもをベットに寝かせて、照明をつけて90秒程の検診をしている。設備が整うと見えてくる。
- ・人間が虫歯になるのは、6歳臼歯が出る生え始め。組織が未完成なまま、乳歯の奥から顔を出すので、この時期の親の仕上げ磨きは欠かせない。
- ・(来年度は個別の歯磨き指導を計画していることに触れて) 個別の指導は大事。
- ・食生活も、糖分の多いものや歯にくっつくものに気をつけてほしい。スポーツ飲料にも多くの糖分が含まれていることにも注意してほしい。
- ・歯磨きは、回数や時間よりも、その人に合った磨き方をすることと、食後や寝る前などの「いつやるか」というタイミングが大切。

学校耳鼻科医 佐藤幸雄 先生 から

- ・耳鼻科の検診が花粉症の季節なので鼻炎の子どもが多かった。ハウスダストによるアレルギー性鼻炎も見られた。
- ・鼻水など、ある程度の症状が見られたら早めの受診を心がけてほしい。風邪を引いて、治った後にも見られる鼻水にも注意してほしい。
- ・耳あかについては、大きな耳垢というかたまりは見られなかったが、耳の掃除が必要な子どもがたくさんいた。綿棒で中から出口に向けて軽く拭き取るくらいの掃除は必要。液状になっている子は、回数を多くして掃除することが必要。

PTA正副会長さん方 から

- ・もっと早く知りたかったという、貴重なお話や情報がたくさんあった。
- ・他のPTAの方々にも聞いてほしい内容だった。
- ・家庭のサポートの大事さを教えていただいたので、さっそく実践していきたい。

ついにできました! たざわ湖 スキー教室

雪の少なさに、悩んだスキー教室の実施でしたが、「雪を生かした経験をさせたい!」
 という強い願いのもと、行き先もたざわ湖スキー場に変更して計画し、(案外)天候にも恵まれた中で、3年生以上がスキー教室ができました。中学校や高校でもスキー学習のない学校が多いため、人生最後のスキーと決めて楽しんで6年生もいました。大変ご難儀をおかけしました。でも、このご家庭の準備を、子どもたちは愛情たっぷりのお弁当にご満悦でした。ホールでお弁当の準備をしたり、学級で輪になって笑顔でいただいたりと、幸せな時間と感謝の時間を過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。しかも、当日はお休みしてのご指導に、深く感謝いたします。本当に助かりました。感謝!



2月は、4月の計画を創るとき・・・

今、どこの学校でも、多忙な先生方がさらに多忙になる来年度プランの作成に励んでいます。以前もお知らせしましたが、本校でも、「学力・心力・総合」の三つについて、先生方が知恵を絞ってくれています。子どもたちのために。そして、学校評議員会やPTAの際に、そのビジョンをお示ししてご意見をいただけるように準備を進めています。
 「自分で考える」「みんなと創る」「楽しい学校」「ふるさとの学校」
 これを具体的に進めていきますので、よろしくお願いいたします。

みんなのがんばり紹介

今回のがんばり紹介は書き初めです。パソコンが主流となっても、文字の美しさは人としての魅力の一つです。生涯に渡って生きる力の一つです。

★第14回 大仙市民書き初め大会
 小学校 2年生の部 秀逸 伊藤 愛深
 3年生の部 佳作 山谷 葵

★令和2年 全県新年書き初め展
 2年生の部 金賞 伊藤 愛深 黒澤 蘭夢
 4年生の部 入選 長澤 明莉
 5年生の部 金賞 長澤 美来
 6年生の部 銀賞 長澤 和哉

